

ストレスケアと平戸ツルレイシによるストレス

改善効果に関する研究へのご理解、ご協力をお願い

研究の目的

ストレスケアカウンセリングは、ホメオストレッチによって筋肉に蓄積したストレスを緩和して生理学的なリラクゼーション状態を作り出すことで、自律神経系の活性化や、脳幹、特に中脳を刺激し注意中枢と言われる前帯状回が刺激され、側座核と前頭葉眼窩皮質の神経活動が高まることが確認されており、うつ病の予防や慢性疲労症候群に対する研究成果も報告されています。また、平戸ツルレイシ（モモルディカチャランティア（ツルレイシ葉））の濃縮エキスは、スコポラミン投与で認知機能障害を起こしたマウスに対して抑制作用が確認されており、認知症患者の介護度の低下や生活の質の向上も報告されています。そこで、ストレスケアカウンセリングと平戸ツルレイシエキスのストレス改善効果に関する臨床研究を計画しました。本研究は研究フィールドや研究対象者が特定されないよう配慮します。また、ヘルシンキ宣言および人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に従って実施致します。

研究対象

本研究は20名の被験者をストレスケア群と平戸ツルレイシ群に10名ずつ分けて比較試験を行います。被験者を選ぶ方針・基準として、MOOD 質問票のストレス値が85-90（中程度のストレス）以上の20-60歳の健常人で、ストレスケア群は週2回のストレスケアカウンセリングを1ヵ月継続して受けることが可能な方、マックビー群は1ヵ月毎朝平戸ツルレイシエキスを飲用することが可能な方を対象とします。

研究方法

ストレスケア群の被験者は、2021年4月19日から5月17日の間にMOOD/SRS 質問票によるストレス評価と、2021年5月17日11-13時にNTクリニックにて試験前の採血を実施し、5月17日から6月18日までの5週間で計10回のストレスケアカウンセリングをBTU福岡本校で受け、6月21-25日の週に試験後の採血とMOOD/SRS 質問票によるストレス評価を実施します。

また、平戸ツルレイシ群の被験者は、2021年5月18日11-13時にNTクリニックにて試験前の採血を実施し（MOOD/SRS 質問票によるストレス評価は4月上旬に実施済）、5月19日から6月17日までの30日間、平戸ツルレイシナノソフトカプセルを毎朝4カプセルずつ摂取し、6月21-25日の週に試験後の採血とMOOD/SRS 質問票によるストレス評価を実施します。

なお、試験前後の各被験者の血液は徳島大学に送付し、オキシトシン、ノルアドレナリン、sIgAのストレスに関するバイオマーカーを評価します。

研究責任者

徳島大学大学院社会産業理工学研究部・教授 宇都義浩

〒770-8506 徳島市南常三島町 2 - 1

Tel/Fax: 088-656-7514

e-mail: uto.yoshihiro@tokushima-u.ac.jp

研究分担者

株式会社 BTU 代表取締役会長 美野田啓二

〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街 4-8 ユーコウビル 2F

TEL : 092-451-2456 FAX : 092-451-2478

株式会社マックビー 代表取締役社長 長嶋孝樹

〒859-5114 長崎県平戸市築地町 526 番地

TEL : 0120-344-211

NT クリニック 理事長&院長 筒井浩一郎

〒812-0014 福岡県福岡市博多区比恵町 13-15 モンリジュール 2F

TEL : 092-473-6225

予定登録数と研究期間

予定登録被験者数 : 18 名 (2021 年 4 月 10 日現在)

研究期間 : 2021 年 5 月 17 日 ~ 2021 年 8 月 31 日

個人情報の保護

本臨床研究は、徳島大学倫理審査委員会の承認（承認番号：20004）を得ており、倫理的配慮、個人情報の保護が遵守されます。個人情報の取扱いについては、本研究において得られたすべてのデータは本研究目的にのみ使用され、個人名が公表されることはありません。必要なデータを取り次第、個人情報は適切に処理致します。

問い合わせ先

〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街 4-8 ユーコウビル 2F

T E L : 092-451-2456 F A X : 092-451-2478

MAIL : a.minoda@btu.co.jp

BTU オフィシャルサイト : <https://www.btu.co.jp/>

ホメオストレッチについてはこちら

<https://jasca-btu.or.jp/stresscounselor/homeostretch/>